



しなの町 議会だより

No. 161

平成30年1月31日号

野尻保育園での『わくわくいそりっこ』



第414回定例会

12月会議

- 新年のごあいさつ・12月会議概要 … 2～3ページ
- 賛否一覧表 … 4ページ
- 県知事への要望・町長への政策提言 … 5ページ
- 一般質問(11名が町政を質す) … 6～11ページ
- 全員協議会だより … 12ページ
- ごかい活動365日 … 13ページ
- わたしの出番・一茶と俳句 … 14ページ

第414回定例会が閉会 そして新年へ

平成30年はどんな1年に



議長 小林 幸雄

新年のごあいさつ

新年おめでとうございます。

町民の皆様には、ご家族おそろいで、健やかに希望に満ちた新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

新しい年が、皆様にとって、また当町にとっても明るく素晴らしい一年になりますことを心から願うものであります。

さて昨年は議会議員の選挙がありました。議員定数を14名から12名に減らして臨んだ選挙でした。

結果的には13名の立候補者で選挙にはなりましたが、多くの課題も見受けられます。

まず投票率が低かったこと、地区によって候補者がいないことなどあります。

全国的に議員のなり手不足が問題化し、議会制民主主義の危機と言われているなか、当町も例外ではありません。解決策のひとつとして地域全般で取り組む必要があると思います。皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

そして今年も町政全般にわたり様々な課題がありますが、監視機関であります議会として、その責務を十分に認識いたし、全員一丸となって真摯に対応する決意であります。

町民各位の一層のご理解とご協力を重ねてお願いいたします。年頭の御挨拶といたします。

第414回定例会12月会議

定例会12月会議は、12月6日から21日までの16日間の会議期間で再開されました。

この会議では条例改正案や各会計補正予算案、契約の変更など町長提出案件23件、ほかに請願・陳情案件2件と議員発議2件の計27件が審議され、最終日までにすべての案件について、可決・採択されました。

また、一般質問は11名が行ない、町政を質しました。

この12月会議最終日もあって、4月4日から262日間の会期の第414回定例会は閉会となりました。

主な条例改正

総務産業常任委員会

信濃町防災会議条例の一部を改正する条例

○信濃町防災会議の委員に現職の自衛官を委嘱するための条例改正

問 自衛官が防災会議委員に委嘱される利点は、

答 地域防災計画でも、自衛隊が位置付けられています。計画を確認していただいたり、意見を反

旧等で、国民の生命を守り、活動されている自衛官の方々には心からの感謝と敬意を表します。しかし、町の防災の主軸は、元来消防や警察であり、現在でも県内約2/3の自治体では防災会議に自衛官を入れておらず、町民の声を反映せずに町の条例に自衛官を明記することに違和感を見えます。

賛成討論 佐藤 武雄議員
原発事故、大規模災害また日常と軍事的境界がなくなった現在の状況に対し、国民保護法の災害対策基本法の観点から、インテリジェンスつまり「判断、行動するために必要な知識」を持つている自衛官は、警察官、消防官とともに、町の防災強化また対処に必要不可欠です。この議案に反対している政党所属の議員は現実、現状を無視して理想や理念ばかりに重点を置いています。

現在の平和や安心、安全を減退、後退させる言

本会議での討論

反対討論 片野 良之議員

まず、東日本大震災や、県内では白馬の地震、御嶽山の噴火災害、また熊本の地震・各地の豪雨災害での人命救助や災害復

契約の変更

工事請負契約の変更(1)

○公民館富士里支館の改修工事のうち、駐車場などの工事を中止し、減額するための変更。
837万円の減

工事請負契約の変更(2)

○地場産品直売所の建設工事について、残土処理や周辺の舗装などによる工事の追加のための変更。
192万円の増

平成29年度一般会計補正予算	
専決処分の報告より一般会計補正(第5号) 920万円の増 ※総選挙の実施による選挙費の増額	歳出 主なもの ○民生費 後期高齢者医療広域連合負担金 1148万円の減 ○土木費 道路橋梁維持修繕事業 2830万円の増
一般会計補正(第6号) 1320万円の増 ※台風被害による災害対策・復旧費の増額	○教育費 公民館整備事業 5637万円の減 ほか
12月会議より一般会計補正(第7号) 3886万円の減	一般会計補正(第8号) 600万円の増 ※職員の給与に関する条例改正による人件費の増額
歳入 主なもの ○繰入金 800万円の増 ○諸収入 823万円の増 ○町債 5860万円の減 ほか	※補正後の合計予算 58億6712万円

※1万円未満は四捨五入

補正予算

昨年秋の台風21号により、古海・菅川地区を中心に大きな被害が発生しました。これを受けて災害対策・復旧費が盛り込まれた専決処分が行なわれ、報告されました。

また、12月会議では、29年度一般会計第7号補正、8号補正のほか、特別会計・企業会計補正が審議されました。

このうち、一般会計第7号補正では、公民館富士里支館の整備工事に伴う、入札差金等5530万円と、工事契約の減額による837万円を合わせた計5637万円の減額など、合計3886万円の減額補正が可決され、第8号補正では、職員の給与に関する条例改正に関連した増額補正が可決されました。

補正予算 台風21号関連の 災害復旧

条例改正 地場産品直売所 (愛称) いっさっさオープンへ

動・行動は絶対に認めるわけにはいきません。

反対討論 永原 和男議員

佐藤武雄議員の討論で、日本共産党の自衛隊についての認識を、曲解した発言がありました。自衛隊のみならず、大規模災害で活躍していることに敬意を表します。

町の防災会議は、防災計画を作成する事務を行なう場です。警察、消防、行政関係者などによって構成される組織です。

この事務の場に、自衛官を委嘱する条例改正には、違和感があります。深い意図があるのかと心配です。

現行の防災会議条例で、目的が充分遂行できません。

信濃町農林水産物加工直売等施設を設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

○ふるさと天望館に農林水産物加工直売等施設

(愛称いっさっさ)を追加するための条例改正。

問 手数料は一律ですか。

答 農産物は町内産15%、町外産20%です。加工品等は商品によって変わります。

社会文教常任委員会

信濃町立公民館使用料徴収条例の一部を改正する条例

○富士里支館改修により、新たに作られる部屋の使用料を定める条例改正。

問 料金の設定は部屋の大きさで決めるのですか。

答 「和室」は1階に移動しましたが料金はそのままです。「多目的ルーム2」は最大50人の収容が見込めるので大部屋の区分に変更しています。



開業が待たれる「愛称いっさっさ」

請願・陳情

国保の都道府県単位化における意見書採択についての請願

〈請願者〉

長野地区

社会保障推進協議会

会長

花岡 邦明

紹介議員 永原 和男

森山木の実

賛成討論 伊藤 博美議員

国民健康保険は、歴史的にも法的にも社会保障制度そのものです。

国保は助け合いの制度ではなく、国が財政的責任を負う制度です。高すぎる保険税を引き下げて、払える保険税にするには国庫補助が必要で

す。県も法定外繰り入れを実施することを強く求めます。国保加入者の大多数は、高齢者をはじめ年金生活者が占めています。生活とにのちに關わる切実な問題であり、それだけに住民は大きな関心を寄せています。

(全員賛成で採択)

町商工業振興に関する陳情書

〈陳情者〉

信濃町商工会

会長

間瀬 一朗

(全員賛成で採択)

議員発議

国保の都道府県単位化における意見書

〈提出者〉

酒井 聡議員 ほか4名

(全員賛成で可決)

民生委員の処遇改善等を求める意見書

〈提出者〉

酒井 聡議員 ほか4名

〇民生委員に対する報酬制度の創設や、多岐に増加する職務の内容の見直しなど、国に対し、民生委員の「なり手不足」が生じないよう処遇改善を

求める意見書。

(全員賛成で可決)

※詳細は12ページをご覧ください。

(全員賛成で採択)

第414回定例会12月会議 議員・議案ごと賛否一覧表

○賛成●反対/病気・公務出張等により欠席・議決に不参加 {議長は議決に参加しない (-)}

Table with columns for 議案番号, 議案の内容(要約), 審議結果, and 議員名 (小林幸雄, 青柳秀吉, 湊喜一, 森山木の実, 永原和男, 佐藤武雄, 酒井聡, 石川広之, 伊藤博美, 片野良之, 外谷孝司). Rows 111-133 and 請願9号, 陳情4号, 発議12号, 発議13号.



要望事項を発表する青柳副議長

特別豪雪地帯に関する県要望

信濃町をはじめとした、長野県北部の10市町村(長野市・飯山市・信濃町・山ノ内町・栄村・野沢温泉村・木島平村・高山村・白馬村・小谷村)は、特別豪雪地帯に指定されています。特別豪雪地帯では、冬期間の住民生活の利便性が温暖な地域との間に大きな差が生じるため、10市町村が協議会を組織して、生活の改善や市町村の財政負担の軽減のため、県に対する要望を毎年提出しています。

昨年11月9日、今年度の「長野県特別豪雪地帯指定市町村協議会協議会」総会が栄村で開催され、当議会からは、小林議長と青柳副議長が出席し、信濃町議会が提出した2件の要望事項も採択されました。

信濃町議会から県への要望事項

1 除雪支援員制度の派遣適用範囲の拡充と明確化について

(説明文の要旨)

現在の除雪支援員制度は、雪下ろしの対象となる建物は「居住用の建物」となっており、「物置小屋」などが対象外とされています。「日常生活の用に供する家屋」から「日常の生活の用に供する建物」に拡充していただきたい。

2 特別豪雪地帯での「特定空き家」も派遣適用の対象に

(説明文の要旨)

特別豪雪地帯では、積雪期の「特定空き家」は除雪が放置され、建物からの落雪事故や積雪による倒壊の危険性が高いため、行政側で対処することもあります。これら除雪支援員の対象に所有者不明の「特定空き家」も加えていただきたい。



今年度の政策提言

1 信濃小中学校の学力と体力の向上について

(説明文の要旨)

(1) 学力・体力向上と人材育成について、先進事例の取り組みを積極的に取り入れ、プログラムの導入と指導体制の構築に努められたい。

2 信越病院の今後の運営などについて

(説明文の要旨)

(1) 信越病院と周辺市町村の病院との連携について、紹介率・逆紹介率をとおして、地域の患者の動向が常に把握されている体制の構築を求める。

(2) 地域包括支援センター、住民福祉課、社会福祉協議会、民間介護事業者などと信越病院の医療と福祉が一体化できるような施策の研究を求める。



政策提言書を提出

一般質問

一般質問 通告一覧

- 伊藤 博美 議員
 - 1 横川町長の任期最後の新年度予算編成について
 - 2 介護保険について
 - 3 文化財の保護行政について
- 青柳 秀吉 議員
 - 1 町有地の活用について
- 石川 広之 議員
 - 1 横川町長の町政の考えは
- 佐藤 武雄 議員
 - 1 町政の政策について
 - 2 観光・スポーツ振興への取組みは
 - 3 国防について
- 外谷 孝司 議員
 - 1 ふるさと納税について
 - 2 里山整備事業について
- 湊 喜一 議員
 - 1 通学路の安全対策について
 - 2 小中学校におけるプログラミング必修化について
 - 3 自殺予防について
- 佐藤 博一 議員
 - 1 観光政策について
- 永原 和男 議員
 - 1 任期最後の予算編成に臨む決意は
 - 2 国保の県単位化を目前にしてどのような方針で臨むのか
 - 3 次期介護保険事業計画の柱と策定方針は
- 酒井 聡 議員
 - 1 明治150年に対する取組について
 - 2 有害鳥獣対策について
- 森山木の実 議員
 - 1 町の公共交通について
 - 2 民間賃貸住宅建設補助金について
- 片野 良之 議員
 - 1 デマンド利用者への対応の改善について
 - 2 除排雪支援について
 - 3 就学援助金の前支給について
 - 4 障がい者支援の拡充について

質問 聞きます!!

町内のイノシシ捕獲檻の設置状況は 産業観光課長「現在は5基です」



酒井 聡 議員

質問 クマ・サル・イノシシによる被害報告と今年度の駆除件数は。産業観光課長 被害報告件数は、クマ5件、サル6件、イノシシ6件です。今年度の駆除件数は、クマが3頭、サルが1頭、イノシシが9頭です。質問 漁協や養鱒業者か

ら、サギなどの鳥による被害報告はあります。産業観光課長 件数は取りまとめっておりませんが、被害があることは聞いています。養鱒業者には、ネットなどによる対策をお願いしています。

質問 サル対策のその後

質問 新潟県と協調した、GPSによるサルの追跡についての進捗は。産業観光課長 群れの居場所について調査を続けていて報告もきています。

質問 先回りした予防策が必要だと思いますが。産業観光課長 居場所の情報も夕方に入りますので難しいと思います。

質問 イノシシ対策は

質問 現在のイノシシの捕獲檻の設置状況は。産業観光課長 町内に5基の檻を設置しています。



鳥獣被害を食い止める

一般ズバリ!

町有地の賃貸借契約解除の理由は 総務課長「確認していません」



森山木の実 議員

質問 民間による賃貸住宅建設で、1㎡につき町内業者なら3万5千円の補助金を交付するという事業が始まり、町内在住の単身者も利用できる事業だと思えます。成りました。

この9月に町内業者が町有地を賃借してアパート建設の工事を始めましたが、10月末に賃貸借契約解除となりました。なぜこんなに短期間で契約解除の申し出があったのか、理由は聞きましたか。

総務課長 解約の理由は確認していません。質問 普通は事情を聞くと思いますが。契約然な感じがします。契約解除する時に、担当者協議書が回りましたが、意見は何も出なかったのですか。総務課長 「慎重に」という意見はありません。質問 何を「慎重に」するのとおもいましたか。総務課長 町有地の貸付等にあつては慎重にという意見だと思えます。

質問 今お聞きして、私は、町長と業者との関係のことで慎重にした方がいいという意見だと思えました。道義的な責任についてはいかがですか。町長 道義的な責任という部分では私はずいぶんまでは思っておりません。質問 あの土地を借りて賃貸住宅を建設する人を募集する気はありますか。

か。総務課長 土地の賃貸借と民間住宅建設のセットで募集していく予定は今のところありません。

質問 民間による賃貸住宅建設で、1㎡につき町内業者なら3万5千円の補助金を交付するという事業が始まり、町内在住の単身者も利用できる事業だと思えます。成りました。

この9月に町内業者が町有地を賃借してアパート建設の工事を始めましたが、10月末に賃貸借契約解除となりました。なぜこんなに短期間で契約解除の申し出があったのか、理由は聞きましたか。



有効活用が期待される町有地

デマンドバス利用者への対応の改善について 町長「大きな検討課題として考えてみたい」



片野 良之 議員

質問 聴覚に支障がありデマンドの利用を諦めている方が、支援者がいない時でも申し込める様な対応へ、今後充実していく必要があると思うのですが、町はどのように考え、予定されているのでしょうか。

町長 全体的には地域公共交通協議会を年に2、3回開いて、検討している。今後の大きな検討課題として、対応を考えてみたい。

質問 デマンドでふれあい広場に行きたいが、コースにないと断られるとの声が多く寄せられています。利用者のアンケートだけでなく、利用できずにいる人達の声を是非拾い上げて、今後、活かしていただきたい。

質問 除排雪支援について

質問 6・9月会議でも質問した除排雪支援の問題です。新たに支援の拡充が難しいのであれば、有償での雪下ろしの一部でも、行政が支援すると



改善が望まれるデマンドバス

入学準備金の前支給について

質問 今回の補正予算案に就学援助金の予算が組み込まれていましたか。

教育次長 要綱の改正を11月に行ない、1月中旬に申請を受け付け、2月中旬に支給ができるように進めているところです。

質問 これまでより5ヶ月早い支給とのこと。担当の職員の方々の努力に敬意を表したいと思います。

(一般質問の記事と写真は、質問者本人が作成します。)

昨年のふるさと納税額は

町長 「額的にも件数的にも増えている」



外谷 孝司 議員

質問 昨年のふるさと納税額は、

町長 前年の倍近く、額的にも件数的にも増えている。

質問 他町村に対して町の納税額は少なくないかと思いますが、具体的に当町では、どのようにPRしているのですか。

総務課長 町のホームページに載せたり、町に直接申し込めるサイトを、民間2サイトと連携し、また町内1400戸の別荘のみなさんに納税通知書と合わせてふるさと納税のPRをしています。

質問 今までの納税額の利用はどのように。

総務課長 長期振興計画

に基づいた7項目のうち、環境保全などの事業に充当しています。

質問 今までの返礼品は具体的に何ですか。

総務課長 昨年は8品目、今年は30品目に増えています。

質問 当町ではすでに、この事業を取り入れて

いますか。また今後の計画は。

産業観光課長 町では森林税を使い、森林づくり推進支援金や森林整備地域活動支援交付金などを活用し、昨年度までに35haの間伐を行ないました。

質問 この事業を行なった後に、長年にわたり管理をしなければいけないとのこと

は、



富ヶ原美化委員会が整備をしている山林

と。山林がきれいになれば熊対策にもなります。また景観も美しくなり、観光にもプラス効果になると思われますが、事業後の長年の管理に町として助成金を出す考えはありますか。

冬の通学路の安全対策は万全か 町長「万全を期して いかなければならない」



湊 喜一 議員

質問 教育委員会・学校・地域公共交通協議会の冬の通学路の安全対策は万全でしょうか。

町長 通学路安全推進会議を設置して、合同点検し、危険回避の対策を講じ、万全を期していかなければならない。

教育長 児童生徒会では、

危険箇所マップを作り、通学路安全推進会議に上げて取り組んでいます。

質問 降雪で退避所がないバス停も見受けられます。

副町長 非常に危険な場所は地元との協議の上、協議会の中で検討させていただきます。

小学校で
プログラミングが
必須化されるが

質問 将来IT技術のプログラミング人材は大幅に不足すると予測されていて、30年度より小学校でもプログラミングが必須化されます。対応は。

教育次長 本年度、地域人材利用型プログラミング教育実施モデルの実証校となり取り組みました。

質問 パソコン、タブレット等の拡充はお金がかかります。財政的な支援は考慮されているのですか。

町長 町村会でも、指導体制・財政も含めて県・国への要望を上げている段階です。



プログラミング必須化で対応が求められるパソコン室

町でできる分野については、当然あります。

質問 平成26年度長野県内では交通事故死の5倍の436人が自殺で亡くなっている。町は自殺対策計画の策定を義務づけられています。対応は。

町長 大きな社会問題です。実効性のある計画策定を求められていると思っております。

住民福祉課長 消防団員を中心にゲートキーパー養成講座を実施しています。

観光への町長の思いは

町長 「復活する」という思い



佐藤 博一 議員

質問 観光審議会に行なった諮問内容は。

町長 ①関係団体の連携協働した取り組み、②インバウンドへの具体的な方策、③その他観光振興に関することです。

質問 諮問するにあたっての町長の思いは。

町長 復活するという思いであり、どうみんなで力をあわせていくかです。

質問 答申の時期は。

産業観光課長 町長任期の範囲内でいただきます。

観光協会と振興局
質問 観光協会と振興局の違いは。

産業観光課長 観光協会の違いは。

トライアスロン大会の 実行委員会体制は

質問 トライアスロン大会実行委員会と事務局を外の団体等に任せ、町はアドバイザー的存在として外で運営する気概は。

町長 現在の実行体制は町、競技的には県トラ協会で、そのように外の組織で運営できればベスト。他の町内

には、

は、

は、

の実行委員会とのバランスの問題もある。

質問 行政主導で、資金面も実行委員会が町が管理しているものなのですか。事務局も含めて外に出すとすると人件費もかかります。前向きに考える気持ちは。

副町長 今の事務局体制で良いとは思いません。県トラ協会が自主的にやって貰える理想的な実行委員会となるよう努力します。

※「県トラ協会」：長野県トライアスロン協会



美しい景観利用によるにぎわいを再び

増税は行なわない 政治姿勢をお持ちですか 町長「過度な負担になるなら 考えなければ」



永原 和男 議員

質問 国民健康保険制度の大改革が行なわれます。8月に国保税の試算を行なっています。国保税は上がりますか、それとも下がりますか。

町長 上がるだろうと認識しています。

質問 試算の結果は。

住民福祉課長 一人当たりの国保税は、10万2413円です。

質問 28年度と比較すると、11%（1万1200円）の値上げです。あくまでも試算結果と受け止めますが、問題は国が用意するとして、激変緩和措置の1700億円が、信濃町は該当しないということ

です。

町長 課長いかがですか。

住民福祉課長 基金、繰越金等を含めた試算では、国保税が8万6924円になると試算です。

質問 厚労省は、国保税の急激な上昇を抑えるために、一般会計からの法定外繰入を検討するように要請しています。県も法定外繰入で、国保税の増加抑制を検討すべきとしています。このように、一般会計からの法定外繰入については、状況が変化しています。

町長 過度な負担になるなら、考えなければいけないと思っています。



国保の制度が4月から変わります

一般質問

新年度予算 町民のくらしに どう反映するのか 町長「持続可能な町づくりに」



伊藤 博美 議員

質問 横川町政任期最後の予算編成です。どんな姿勢でのぞみますか。
町長 住民福祉の向上、持続可能な町づくりにむけて予算編成にあたる。
質問 具体的に、人・地域・産業の観点からはどうですか。
町長 移住定住関係で

は、若い人の住宅政策を進めていきます。企業誘致も芽がはじめている状態です。国の地方創生と共に、町の미래創生と議も立ち上げています。
質問 住民が注目している信越病院のプロジェクトはどこまで進んでいますか。
副町長 福祉・介護・医療を合わせた施設整備等は来年の7月を目途に検討結果を出したいと思えます。

介護職場の 実態調査を

質問 2015年の改定で介護報酬は4・48%下がりました。介護の職場では、人手不足、長時間労働、低賃金になっています。実態調査をすべきではないですか。
住民福祉課長 現場での苦労は承知しています。必要であれば検討します。
町長 事業運営のためマンパワーの体制を確保し、行政として必要であ



町指定の文化財

れば、支援体制を検討したい。
文化面の強化を

質問 町の文化財保護審議会の活動は何ですか、また町には文化財がいくつありますか。
教育次長 5人の審議会委員が、文化財の指定、解除、変更の審議や、調査、研究、保存などの審議をします。町では、国、県の指定など21件が指定されています。

寄付地の看板が 話題になっていましたが

町長「承知していません」



青柳 秀吉 議員

質問 議会の使命とは、端的に言えば、第一点は地方公共団体の意思決定を行なっている。もう一点は議会が決定した政策を中心に行なう執行機関の行財政運営や事務処理や事業の実施が、全て適法に、しかも公平、効率的に、そして民主的になされているかどうかを批判し、監視することです。
この批判と監視は、非難でもなければ批評や論評でもなく、あくまで住民全体の立場に立つてなされる、文字どおり正しい意味での批判であり、住民の立場に立つての監視であるべきです。

寄付された土地に看板が立てられ、住民の皆さんの話題になっていることは知っていましたか。
町長 話題になっていたかどうかは私は承知しておりません。

副町長 住民からそういうお話はありませんでしたので、承知はしておりません。

総務課長

住民の方からお問い合わせ等がございましたので、承知をしておりません。
質問 建築許可が下りる前に工事が始まっているという



寄付された土地

のは知っていましたか。
町長 建築許可だとか、工事だとかいう話については、私は全く承知しておりません。
総務課長 書類の審査もしておりませんので、建築確認が出されたかどうかについても、こちらの方では把握していませんし、全体像についても承知しておりません。

一般質問

農林系の自立は 町長「独立は考えていません」



石川 広之 議員

質問 町政に携わり3年ですが、横川町長の考えとして、信頼と活力の町づくりとありますが、掲げた思いは、町民に届いていますか。
町長 直接的な反響は、町政懇談会等で町民のご意見をお伺いしています。
引き続き努力をして参ります。

は前段取りはしっかりとやっていきたい。

農林環境について

質問 受け継げるような農業の環境を作っていたらいい。大変忙しい産業観光課です。農林系の自立の考えはありますか。
町長 今までも、行政改

革も含めて進めてきました。他の課も大課制という形で進んできました。今までの流れを理解していただき、独立は考えていません。

観光資源と 駅の利便性について

質問 観光資源に、野尻湖があります。町長の考えはどうでしょうか。
町長 地域の皆さんと、どう発展させるか、共有の認識をもつことだと思います。目的に向かって進んでいくことが大事なのではないのでしょうか。
質問 黒姫駅を利用する人に優しい駅に、古間駅は利用するのに便利なのはなぜですか。
副町長 古間駅は上下線同じホームでの乗り降りですので便利です。
黒姫駅が便利になるよう、交渉は重ねていきます。
町長 利用しやすいように、具現化して進めていきます。

町立病院として 経営的現状は 町長「大変厳しい状況と 認識しています」



佐藤 武雄 議員

質問 町立病院として経営的また総体的に見ての認識は。
町長 信越病院の経営の状況は、大変厳しいと認識しています。
質問 規模的な事や複合施設などの検討は。
町長 将来に責任の持てる施設になる様に目標を持って取り組んでいます。

観光、スポーツ振興は

質問 地域独自の集客は。
産業観光課長 SNSを活用した情報発信や、昨年度からインバウンド用のウェブサイトを構築、また商談会などで着実に成果を上げています。
質問 トライアスロンの日本選手権大会再開は。
副町長 事務局体制、人的及び経費的また環境整備など条件整備が整った中で今後検討したい。

国防について

質問 自衛隊へは現在理解と敬意への意識の高まりがあります、見解は。
町長 備えあれば憂いなし、今後機会をみて検討も進めていかなければいけない。

町長 災害対応には自衛隊とも連携を取りたいと審議しています。各方面に渡って隊員の皆さんは大変な御苦勞をされていると認識しています。
質問 保育園、小中学校に対し避難訓練や安定ヨウ素剤、防護マスクなどの備えは無いとのことでした、現在の状況は。
教育次長 訓練等も実施しておりません。ヨウ素剤等の備えもありません。
質問 危機意識、危機管理が欠如していると思えますが。
町長 備えあれば憂いなし、今後機会をみて検討も進めていかなければいけない。

病院建設について
質問 病院建設ですが、任期の中でどのように考えますか。
町長 具体的にどういう病院にしたいのか、検討を始めています。
これから4年かかるだろうと、私の任期中に



若者が継げる農業に



再開が待たれる
トライアスロン全日本選手権

全員協議会だより

○今回の全員協議会（全協）だよりでは、議長提出案件のうち、「民生委員の処遇改善について」の意見書提出の議員発議について取り上げます。

これは、昨年に引き続き民生委員の処遇改善について政府に対する意見書を提出するものです。



○今回の全員協議会（全協）だよりでは、議長提出案件のうち、「民生委員の処遇改善について」の意見書提出の議員発議について取り上げます。

(1) 民生委員の職務内容に関し、民生委員法（以下法という）第14条の内容に沿った職務の範囲については考慮をされたい。

(2) 委員の報酬に関し、法第10条を見直し報酬制度の創設を求め、特別職公務員として一定の身分保障を図るとともに、都道府県に対しては法第26条にある活動費の拡充と、市区町村に対しては費用弁償の負担を制度化するよう法改正を求める。

今回の町長提出案件

11月13日の協議事項

- 1 台風21号災害関連対応状況について
- 2 有限会社信濃町ふるさと振興公社役員交代について

12月15日の協議事項

- 1 長野広域連合ごみ焼却施設建設の進捗状況について
- 2 総合会館改修工事の概要について

意見書

「国保の都道府県単位化における意見書」

4月から実施予定の国保都道府県単位化について、議員発議により、国と県に意見書を提出しました。

※「意見書」とは
町村の公益に関する事件について、議決機関としての議会の意思を決定し、国・県等に表明するもの。意見書提出は、地方自治法第99条に基づいた議会の権限です。



説明をする鶴飼教育長（左から2人目）

◆社会文教常任委員会
社会文教常任委員会は、10月26、27日の2日間の日程で、山形県の真室川病院と、秋田県の東成瀬小学校に対する所管事務調査を行いました。

委員会活動

ぎかい活動365日

(10月から12月までの主なもの)



観光について情報交換

11月2日、妙高市議会との懇談会が開かれました。正副議長、常任委員長、議会運営委員長が出席し、両町の観光について話し合いました。



改修予定の北信のS字カーブ

議会と町では、県道や一級河川改修などについて毎年要望を出しています。今年度も11月8日に、要望箇所現地調査が行なわれ、議員も改修の状況をチェックしました。



諏訪の原の急傾斜崩落対策



今年度の町政功労者表彰は、北村照明前議員（3期）と橋崎一雄前議員（3期）が受賞し、11月15日に表彰式が行なわれました。



県立大学について

11月9日、長野県議会主催の「長野県地方自治政策課題研修会」が開かれ、平成30年度からの県総合5か年計画の概要と、30年4月開校の長野県立大学についての説明を受けました。

編集後記

大寒を過ぎ「立春」の声を聞けば空もかるやかな浅葱色、なんとなく肩の力も抜けるような気がします。この号が皆さまのお手元に届くのはそんな季節ですね。

春を目の前にして、編集部も肩の力を少し抜き、わかりやすい言葉で議会のニュースをお届けするようがんばります。

◆総務産業常任委員会
この会期中、当委員会では上水道の水源地や配水池、下水道施設や汚泥処理などの視察を行いました。

また、通年議会の利点を活かし、当委員会の所管である酪農の振興と打刃物の伝統継承について、政策として町に提言すべく、調査と議論を重ねています。

◆委員会の活動
社会文教常任委員会は、10月26、27日の2日間の日程で、山形県の真室川病院と、秋田県の東成瀬小学校に対する所管事務調査を行いました。

真室川病院は、ひとつの建物の中に、55床の病院・特別養護老人施設・デイサービスセンターに加え、役場の担当課・包括支援センター・社会福祉協議会が収められていました。

東成瀬小学校は、独自の指導方針で「学力日本一」の小学校として知られています。この調査では、先進的な取り組みについて、鶴飼教育長から直々にお話を伺うことができました。

◆表紙の写真は
野尻保育園での『わくわくいんぐりっしゅ』
小中学校の英語の先生が、月に1回各保育園で園児との交流活動を行なっています。

ジェイク先生と英語で会話し、ゲームで楽しく遊びました。

こんにちは

わたしの出番です

命を大切に願う吉村まきさんと、信濃町が大好きな大澤保博さんの登場です。



今も続く東日本大震災を測り続けて

野尻 吉村 まきさん

野尻が大好きな両親に連れられて3歳から信濃町に通い、11年前、長女の小学入学時に、子育てを優先してこの地に越してきました。様々な出会いを与えられ、ありがたい日々を過ごしています。日々の活動の一つに、「黒姫駅前みんなの測定

所」(放射能測定・萬屋酒店2階)があります。3・11以降、福島からの放射能が、量は多くありませんが信濃町でも測定されていて、様々な課題に直面していることに改めて気づかされます。この6年間、私たちのこの活動は、失速することもありませんが仲間と共に何とか続けて

来られました。まず事実をきちんと知るところを大事に、今年も4月16日から毎週月曜の10〜13時に公開測定を行ないます。立ち寄ってくださいる方々と様々な話をするのも測定所の役割の一つです。幼児を抱えるお母さんの不安に寄り添ったり、時には町の課題について話したり・・・様々な活動を通して、命を大切にしている信濃町であってほしいと、切に願っています。



感覚

古間 大澤 保博さん

「雪やっぱり多いね」

な人に助けられ、大変ながらも楽しくやらせていただいています。

が、町外から来店して下さるお客様の第一声。平成25年8月より、古間で「ヴァリアスカーズ」という自動車板金塗装を主としたお店をオープンさせていたでいます。自営業は、想像を超えた大変さがありますが、いろん

信濃町は雪がすごい！大変！と思われる方も沢山いると思いますが、良くも悪くも四季を充分に感じる事が出来る町です。「信濃町II田舎」という面もありますが、ちよつとぐらい不便の方が人は幸せに生きれるん

生きるのは、何でも大変。そんな大変な事や面倒くさい事と楽しく付き合っていくのも人との繋がり。人は宝。これからはいろいろな人と関わりながら生きていきたいと考えています。

一茶と俳句

あつさりとは春は来にけり浅黄空 七番日記

「あつさり」は平易なさま、淡白なさま。「浅黄」は薄い黄。

一茶『七番日記』は、文化七(一八一八)〇年正月より、文政元年(二八一八)十二月までの満九カ年に及ぶ句帳。『瘦蛙まけるな一茶是有』や『雪とけて村いっばいの子ども哉』などの有名な句が記されている。

この句を詠んだ年の四月十一日に、五十二歳で、野尻赤川の常田九右衛門の娘と(二十八歳)と結婚。妻の「きく」さんを、詠んだといわれている句を紹介しよう。

働きの「きく」さんを詠んだ句。小言いふ相手もあらばけふの月。三十七歳で他界した、妻を追慕した句。

竹内 恒男 抄出



平成13年建立 柏原 酒井久男 様宅

あつさりとは春は来にけり浅黄空